シラバス（公民科）【ホームページ・ガイダンス用】

科目名	現社発展	学年	3	使用教材	教科書	現代社会	数研出版
		必履修の別（必・選必・コース選）	選必		副教材	最新・新版・現代社会資料集2023 現代社会＋政治・経済22-23年版 4ステージ演習ノート現代社会	第一学習社 清水書院 数研出版
学科	全科	単位数	2				
系統科目	倫理（3年必・2単位）、倫理・政経発展（3年選・2単位）、政治・経済（2年必・2単位）						

【学習目標】

○ 民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させる。

○ それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

【学習方法のポイント】

1 授業は、毎回予習（教科書の中身を読む）→授業（疑問、不明点を中心に授業を受ける）→復習（自宅で復習）**黄金サイクル確立**
2 黄金サイクルを確立したら、学力が定着します。
3 ノート・ワークシートはきちんと整理して、テスト前に振り返りが出来るようにしましょう。
4 問題集を活用し、「基礎・基本の定着」と「応用力の育成」を図ります。家庭学習でも取り組んでみましょう。
5 社会に関心を持ち、ニュースにも積極的に目を通そう。授業の内容とリンクして興味、関心がアップ。

【学習評価と観点】

○ 次の4つの観点に基づき、学習内容のまとまりごとに下記の評価マトリクスにより評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。

①関心・意欲・態度	i　現代社会の課題について、関心を強めているか。ii　意欲的に課題を追究する態度や客観的に考察しようとする態度を身につけているか。iii　現代社会に生きる一員として、平和で民主的な社会生活の実現と推進に向けて、主体的に参加、協力しようとしているか。
②思考・判断	i　現代社会の政治、経済、国際関係にかかわる事柄から課題を見いだすことができるか。ii　見いだした課題の本質や望ましい解決の在り方などについて、広い視野に立って、多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえながら、公正に判断しているか。
③表現・処理	i　現代社会の政治、経済、国際関係にかかわる諸資料を、様々なマスメディアを通して収集し、役立つ情報を主体的に選択し、活用しているか。ii　学習の中で追求し考察した過程や結果を、様々な方法で適切に表現できるか。
④知識・理解	i　現代社会の政治、経済、国際関係に関する基本的な事柄や理論などについて理解し、その知識を身につけているか。

評価方法／観点	①	②	③	④	備　考
学習状況観察	◎	―	―	―	自己評価の実施
ノート・ワークシート	◎	○	○	○	訂正ノートを含む
課題レポート等	○	◎	○	―	長期休業中の課題を含む
単元テスト等	―	○	◎	◎	設末テスト、章末テストを実施
定期考査	―	○	◎	◎	中間・期末（1，2学期）、学年末（3学期）

※表中の◎は観点の中でより重視するところです。

○ 学習の記録簿を活用しすることで、自らの学習状況をチェックし、目標達成に努めましょう。

【定期テスト範囲（目安）】※追加・変更することもある。

			教科書（単元）	備　考
学期	1学期	中間	1経済生活とルール～②市場経済の限界	
		期末	3国民所得と経済成長～3バブル経済とその後	
	2学期	中間	4中小企業とその役割～5社会保障と福祉のあゆみ	
		期末	6社会保障制度のしくみ～4グローバル化のなかの日本経済	
	3学期	学年末		3学期は演習中心の授業になります。

【学習サポート】

○ 学習方法に関することや、授業でわからなかったところは、いつでも質問に来て下さい。
○ 問題演習や模試等で間違った問題など分からないところは質問してください。